



ちゃ つた いま ねん まえ
お茶が伝わったのは、今から1200年くらい前

にほん ちゃ つた ちゅうごく ぶんか まな うみ わた
日本にお茶を伝えたのは、中国の文化を学ぶために海を渡ったお
ぼうさんたちでした。1200年くらい前の本には、中国から帰ってき
たおぼうさんが天皇のためにお茶をいれたことが書かれています。
このころのお茶は、とても貴重なものだったのです。

ご にほん ちゃ き う ちゃ つく
その後、日本でもお茶の木が植えられてお茶が作られるようになり、
あづちもやまじだい せんのりきゅう さどう にほん ちゃ
安土桃山時代には千利休によって、茶道といわれる日本だけのお茶
ぶんか ひる えどじだい いま おな ほうほう ちゃづく
文化が広められました。江戸時代には、今と同じ方法でお茶作り
はじ
が始まりました。



せんのりきゅう
千利休 ちゃ せかい ゆうめい ひと
お茶の世界で有名な人